



# 高台

10・11月の生活目標  
「安全に気をつけて過ごそう。」

1. 正しい廊下歩行をしよう。
2. 安全に気をつけて、決められた場所で遊ぼう。
3. 学校の中でも外でも、お互いに気持ちのよいあいさつしよう。

千歳市立高台小学校 学校通信 No.6 令和5年10月25日

## 「全力」「成長」「認め合い」で全ての子供の喜び・幸せを創り出す

校長 松田 宏明

後期がスタートして3週間が経とうとしています。朝夕の冷え込みが厳しくなってきましたが、子供たちは保護者・地域の皆様に見守られながら、元気に登校しています。10月に入り個人懇談を実施しています。ご多用の中、お子さんの学習や生活の様子等、情報交換・情報共有をさせていただき、ありがとうございます。今後も、保護者の皆様と連携・協力しながら、子供の資質・能力の育成に努めてまいります。

さて、前期終業式・後期始業式の時、「全ての子供が喜びを増やし、幸せいっぱい为学校にするため」に、3つのキーワードについての話をしました。その3つのキーワードとは、「全力」「成長」「認め合い」です。

得意・不得意、好き・嫌いに関係なく「全力」で取り組み、そのことを反復すると、必ず「成長（変容）」が見られます。嫌いなことでも「あれ？そんなに嫌じゃないかも？」と新たな気づき（心の成長）を得ることもできます。その一人一人の「成長」をみんなで「認め合う」ことで、自己肯定感・自己有用感の向上、仲間のよさの発見、集団の志気の高まりや絆の深まり等が生まれます。この「全力」「成長」「認め合い」を毎時間の授業はもちろん、日々の生活や様々な活動の中で創り出したいと考えています。

「元々人間は、挑戦心や学ぶ意欲を持って生まれてくる」ようです。

赤ちゃんは、誰に教えられることもなく寝返りをうち、ハイハイやつかまり立ち、そして、歩こうとします。時には上手に歩けず、後頭部から大きな音を立てて転ぶこともあります。しばらくすると泣き止んで、また挑戦しようとしています。少し歩けるようになると、更に次なる挑戦として、階段等も自分で上ろうとします。親が心配なので手を差し伸べても、その手を払いのけて自分の力だけで上ろうとすることさえあります。

また、知らず知らずのうちに、言葉を真似して少しずつ喋ろうとします。喋られるようになると、「これは、何？」「なぜ？」「どうして？」とどんどん学ぼうとします。そんな人間の本能・本質を垣間見る時、子供の無限の可能性を感じずにはられません。

しかし、年齢や学年が上がるにつれ、しばしば、その挑戦心や学ぶ意欲が低下する傾向が見られます。保護者から「どうしたら、子供のやる気を高めることができるでしょう？」と相談いただくことがあります。学校でも、「子供の心に火をつけたい。」「やる気や主体性を引き出したい。」と強く願いながらも必死になるあまり、「教師が一生懸命教えすぎるー子供は受け身になってしまう」という構図ができあがってしまうことがあります。今、「一人一人の子供を主語にする」というフレーズが多く語られるようになっています。「子供が主語」とは言い換えると「子供が主役」ということです。「子供を育てる（教師・大人が主語）」から「子供が育つ（子供が主語）」への学びの転換が強く求められています。これから変化の激しい時代を生きていくために、次代を担う子供たちに不可欠な力は何か、力の育成のために何が必要か、そして、我々大人は何ができるのか、どのような学びの転換をしていかなければならないのか、皆さんと共に考え、よりよく変革していきたいと考えています。

## 体力の向上と授業改善 ～体育エキスパート授業視察事業～

9月25日に「体育の授業改善や体力向上に関する各種取組の充実強化を図る目的」でエキスパート教員を招いて5年生で実施しました。今回は倒立技ができるようになることを課題とした授業でしたが、ICT機器で自分の試技を録画して確認したり、他者の試技についてアドバイスし合ったりして課題解決につなげていました。授業後は効果的な動作や指導方法について専門的な助言を受けました。この事業で得られたことを学校全体で体力の向上と授業改善に生かしていきます。12月に2回目を予定しています。



## ひだまり学級「森の教室」

4日（水）にひだまり学級の児童たちが「コンサ百年の森づくり「森の教室」」に参加しました。石狩森林管理署の方を講師に、コンサドーレ札幌のバドミントン選手やドーレ君と支笏湖畔で森の仕組みについてのお話を聞き、自然環境について学びました。その後、全員でカミネッコン作りを行い、エゾアカマツの苗木を植樹しました。体験を通して森林について理解を深めることができました。



## 4年社会見学

12日（木）に札幌厚別区の北海道博物館、開拓の村を見学し、北海道の歴史について学んできました。社会科で事前に学んだことを生かし、実際に展示物を見ながら調査学習を進め、理解を深めることができました。



## 3年サケ皮しおり作り

土曜授業を行った21日、千歳水族館の方を招いて、総合的な学習の時間に「サケ皮しおり作り」を行いました。しっかり乾かした皮はまるでプラスチックの板。子どもたちはそれをサケの形にはさみで器用に切り、目の部分とリボン通しの穴を空け、しおりに仕上げていました。しおり作りを通してふるさと「千歳」を愛する心の高まりが見られました。



## 石狩管内どさんこ・こども地区会議

14日（土）に石狩管内の小・中・高校生60名でのリモート会議が開催され、本校からは前期児童会長の\*\*さんと前期副会長の\*\*さんが参加しました。テーマ「いじめのない学校にするために自分たちで取り組めることはなんだろう」について、中・高生とともにそれぞれグループ協議を行い、二人とも自分の考えをしっかりと伝えていました。今後児童会が主体となりいじめ防止を全校に広げていくための良い機会となりました。



## プログラミング学習

千歳科学技術大学、苫小牧工業高等専門学校の協力をいただき5、6年生で実施しました。科技大は5年生でマイクروبット、6年生でスマートスピークを使ったプログラミング体験、苫小牧は5年生でドローンの操作についてのプログラミングを行いました。子どもたちは意欲的に課題を解決し、論理的思考を高めていました。



日	曜	
1	水	読書月間(～30日) フッ化物洗口 育成指導
2	木	
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	校内美術展(～24日)
7	火	
8	水	フッ化物洗口 職員会議
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	ハイパーQU(～17日) SC
14	火	学級文庫移動
15	水	学習発表会児童公開日 B日課5時間授業 弁当持参日 育成指導
16	木	
17	金	
18	土	学習発表会一般公開日
19	日	
20	月	振替休業日
21	火	5時間授業 児童委員会
22	水	フッ化物洗口 B日課4時間授業 小中交流会
23	木	勤労感謝の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 口座引落日 SC
28	火	
29	水	フッ化物洗口 研修日
30	木	1年防犯教室

## 千歳市防犯書道展

千歳警察署少年補導員連絡協議会長賞

6年1組 \*\* \*\* さん

入賞おめでとうございます。